

抗微生物薬適正使用支援プログラム実践のためのガイドンス2024年度改訂版

パブリックコメント募集のお願い

日本化学療法学会をはじめとする感染症とその治療に関連する以下の8学会による抗微生物薬適正使用推進検討委員会では、2017年に発行いたしました

「抗菌薬適正使用支援プログラム実践のためのガイドンス」の改訂を、

COVID-19パンデミックを挟んで6年ぶりに実施致しました。この間、国が進

めるAMR対策アクションプランは二期目を迎え、一方で2018年の診療報酬

改訂で初めて導入された「抗菌薬適正使用支援加算」は感染対策向上加算に引

き継がれるなど、抗菌薬適正使用支援(antimicrobial stewardship: AS)を取り巻

く環境も大きく変化しました。本ガイドンスは、本来、わが国の実情に応じて

ASプログラムが効果的に実践できるようにと作成されたものであり、このよ

うな国内の変化に対応すべく改訂作業を進めてまいりました。

今回の主な改訂点は、①初版で手付かずであった“中小規模施設におけるAS”と“外来におけるAS”に関するガイドンスを加筆し、各論の「AS実践プログラム」に追加したこと、②抗真菌薬も対象としていることからタイトルを

「抗菌薬適正使用支援プログラム実践のためのガイダンス」から「抗微生物薬適正使用支援プログラム実践のためのガイダンス」に改めたこと、③ 2023年までの6年間の知見に基づいたアップデートを各項目で反映させ、特にAS推進のための組織体制構築、介入方法、新たなAS評価指標などは大幅に加筆・修正したこと、④ 医師や薬剤師だけでなく、臨床検査技師や看護師の役割にも言及したこと、などです。

8学会の会員諸氏におかれましては、今回公表しましたガイダンス2024年度改訂版について、忌憚のないご意見をお寄せいただきたく、パブリックコメント募集のお願いとさせていただきます。

令和6年9月26日

公益社団法人日本化学療法学会・一般社団法人日本感染症学会

一般社団法人日本環境感染学会・一般社団法人日本臨床微生物学会

公益社団法人日本薬学会・一般社団法人日本医療薬学会

一般社団法人日本TDM学会・一般社団法人日本医真菌学会

8学会合同抗微生物薬適正使用推進検討委員会

委員長 川口 辰哉

● 意見募集期間

2024年9月26日（木曜日）～10月9日（水曜日）

抗微生物薬適正使用支援プログラム実践のためのガイダンス 2024 年度改訂版
(案)

https://www.chemotherapy.or.jp/modules/important/index.php?content_id=23

● 意見・情報の提出方法

公益社団法人日本化学療法学会

メール： karyo@jc4.so-net.ne.jp

※ 氏名、所属をご記入下さい。

なお、個々のコメントについては回答致しませんのでご了承下さい。